

初心者向け材料試験講習会(第4回)報告

『私たちは製造技術の向上に努力しています』

実施日： 平成16年10月20日(水)

場 所： (社)日本道路建設業協会 道路試験所 (八王子市)

これまで、道路試験所に於いて初心者向け3回、中級者向け4回の材料試験講習会を実施してきました。

今回は、神奈川県の要領改正もあり、組合員の品質管理に対する関心が高まってきており、改めて技術・知識の底辺を広げる講習会を開催しました。

また、今回はフルイ分け試験を通じて、標準的な粒度見本を作製し、持ち帰り日々の生産活動に役立てる、という眼力を養うための内容と、試験用語の解説を加えました。組合員15名が参加し、熱心に講習を受けました。



1.当組合理事長 佐藤泰三より挨拶。



2.道路試験所所長 下田哲也様よりご挨拶。



3.講師:道路試験所 調査課 清野課長による講義。



4.受講生。



5.資料の計量。



6.粒度範囲の上限、下限により締めり方が異なることの説明。



7.突き固め試験機による締まる具合の実証。



8.フルイ分けたサンプル。



9. 突き固め。荒い粒度だと締りが悪い。



10. 粒度曲線図を用いての説明。



11. 規定回数突き固めた試料を基に粒度による影響を説明。



12. 計算結果から中間粒度のサンプルを作るための計量。



13. 受講者が持ち帰る最適粒度のサンプル。



14. 計算結果を黒板に示す。



15. 再び教室に戻って講義



16. 講習のまとめと質問。

講習後に実施したアンケートには「黒板で勉強するより、実際にやってみる方がわかりやすかった」「講習で勉強したことを、今後の仕事に生かしていきます」などの意見があり、実際に粒度見本を作製してみて、改めて生産者としての意識の向上、知識の習得など全体のレベルアップにつながる成果がありました。

この講習会開催案内は、「神奈川新聞(10月1日)」で紹介され
当日の様子は「建通新聞(10月26日)」、「日刊建設産業新聞(10月27日)」、「骨材情報紙アグリゲイト(11月8日)」で紹介されました。

最後になりましたが、講師、講習の場を提供してくださいました「(社)日本道路建設業協会 道路試験所」の皆様へ深く感謝申し上げますと共に、これからもご指導ご鞭撻いただけますようお願い申し上げます。